

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	北区市民部地域振興課(757-2407)
-----	-----------------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市篠路コミュニティセンター	所在地	札幌市北区篠路3条8丁目11-1
開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1960.47㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	【1階】ホール、集会室、図書室 【2階】会議室、料理室、和室、視聴覚室、藍染室		
2 指定管理者			
名称	特定非営利活動法人ワーカーズコープ		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことにより、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成28年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼法人の理念である地域を豊かにする働き方として、「利用者との協同」「地域との協同」「働く仲間との協同」に基づき、次の基本方針を策定</p> <p>①気軽に立ち寄りやすい雰囲気をつくります</p> <p>②既存のコミュニティと共存する新しいコミュニティをつくります</p> <p>③地域の生涯学習の拠点としての情報を発信します</p> <p>④区民のニーズおよび市の施策に即した講座・事業を企画します</p> <p>⑤スタッフの専門性を高め、生涯学習についての身近な相談窓口となる機能を構築します</p> <p>⑥歴史ある地域の特色を活用した生涯学習の場を提供します</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>▼次の基本方針を策定</p> <p>①情報を広く市民に知らせます。</p> <p>②利用の公平性を確保します。</p> <p>③誰にでも開かれた運営をします。</p> <p>④利用に際し必要な支援と設備環境を整えます。</p> <p>▼取組み実績について</p> <p>1.貸室の公平性の確保 札幌市区民センター条例、施行規則、使用承認取り扱い要領、使用許可に係わる審査基準を遵守している。定期的な利用者も、初めての利用者も、公平公正に対応し、利用方法や予約の手順、キャンセル制度の説明を、その都度丁寧に行なっている。</p> <p>2.区民講座・交流事業 館内掲示、広報さっぽろ、ふれあいわが街(地域の情報紙)、こみしん(センターの広報紙)、ホームページにて情報を発信している。地域の郵便局や銀行、駅、商店などにポスターを掲示している。 講座の申し込みが定員を超える場合には、講師と相談の上で定員数を増加して希望者全員が受講できるようにした。定員に満たない場合にも、講師と調整しながら申込期間の延長をし、開講できるように尽力した。</p> <p>3.開放事業 囲碁、バドミントン、卓球、バレーボールの開放利用者には、有料利用が優先となる施設開放のルールについて丁寧に説明し、理解した上で利用してもらっている。どの種目の開放利用者にも便利のように、毎週水曜日に、翌週の開放実施日を決定し告知している。 また、中学生以上の学生を対象に、土日祝日と夏休み・冬休み期間の空き室を活用して、自習室を開放している。</p>	<p>▼策定した基本方針により、管理運営を行なうことができた。</p> <p>▼ロビーを更に居心地のよい空間にしたことで、誰でも気軽に立ち寄りやす場所になっている。</p> <p>▼生涯学習の拠点として地域のニーズに応じた講座や事業を行なっている。</p> <p>▼基本方針に基づき、平等利用に取り組み、管理運営することができています。</p> <p>▼貸室の予約方法については、定期利用者であっても新規利用者であっても、丁寧に説明を行なっている。</p> <p>▼特にキャンセル、変更に関する説明は、必ず丁寧に行なっている。</p> <p>▼センター便りには、講座や事業の情報を詳しく掲載。毎月欠かさず発行している。</p> <p>▼告知期間や受付期間は、告知が平等に行き渡るように、配慮して設定している。</p> <p>▼開放利用者とは良好な関係を築くことができ、講座や事業の運営に多大な協力をいただいている。</p> <p>▼特に囲碁、バドミントン利用者は、定期的有料の貸室を利用してくれている。</p>	<table border="1" data-bbox="1273 293 1484 336"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </table> <p>■基本方針を適切に策定し、公正・公平な施設運営に取り組んでいると認められることから、要求水準を満たしている。</p> <p>■策定した方針や関係規程等に基づき、適正に取り組んでいると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

札幌市の「環境指針」に基づき取り組んでいる。

▼電気・ガス・水道

未使用スペースの消灯の徹底、蛍光管や電球の間引き、夜間のトイレ便座スイッチオフなど、節電省エネに取り組んだ。1月～3月の冬場が暖冬だったことで、ガス、電気料金が大幅に減少。平成27年度よりも391千円の減額となった。

▼コピー・印刷・事務用品

使用枚数に応じたコピー機と印刷機の使い分け、裏紙の使用などを行なっている。OA用品、文具事務用品、照明、トイレトーパー等については、グリーン購入ライン指定品を購入している。

▼札幌市環境マネジメントシステムの各種取り組みを参照し運営している。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼篠路コミュニティセンターの人員配置

職種	配置部署	職務	雇用形態	人数
館長	事務室	統括	常勤	1
副館長	事務室	事務・総務	常勤	1
事務	事務室	事務・経理	常勤	1
事務	事務室	事務・総務	非常勤	2
図書	図書室	図書司書	常勤	1
図書	図書室	図書司書	非常勤	2
夜間事務	事務室	事務	非常勤	5
清掃	全館	清掃業務	非常勤	2

- ▼館長・副館長のいずれかは必ず出勤している体制で勤務している。
- ▼各部署ごとに職務リーダーを配置している。
- ▼スタッフは自分の担当職以外の仕事も協力しあえる体制をとっている。
- ▼研修計画に基づいて職員研修を実施している。
- ▼36協定を締結し、労働基準監督署に提出している。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼スタッフ全員が参加する会議を毎月1回行い、館全体の運営や、事業の企画、経営、課題の解決に向けての対策など、話し合いを行なっている。
- ▼各部署ごとのミーティングを毎月1回行い、業務の確認と改善、利用者のサービス向上に向けた話し合いをしている。

- ▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など、情報を共有している。
- ▼日報として、毎日引き継ぎ文書を記入作成。全スタッフが同じ情報を共有できるようにしている。
- ▼アンケートや、ご意見箱に投函された利用者の声を活かしながら運営を行なっている。

▼貸室の利用が増えているものの、光熱費の節約は継続的に努めている。

▼冬場は除雪を行いロードヒーティングの使用を控えた。

▼ファイル、コピー用紙などの事務用品は、一度使用した物を再利用している。

▼フリーマーケットやバザー、古本市などの定期的な開催で、ごみ減量への意識を高める呼びかけをしている。

▼協定書に基づき、責任者及び人員を適切に配置している。

▼図書室には司書3名が配属しており、適宜対応が可能な体制をとっている。

▼職種は異なっても、センターの運営上のは、全員が責任を持つ。特に講座や事業などの企画立案は、それぞれの得意分野や気づきを活かした取り組みを行なっている。

▼外部研修、内部研修を実施した。

▼毎月1回の定例会議にはスタッフ全員が出席している。

▼会議やミーティング、朝夕礼では、利用者との係わりの中での気づきや発見、地域の課題を共有している。

▼スタッフは毎月月報を提出。当月の振り返りと、翌月の目標を個々に設定し、業務に取り組んでいる。

■エネルギー節約やごみ減量、リサイクル等に積極的に取り組んでおり、要求水準を満たしている。

■管理運営業務を適切に行い得る組織が整備され、従事者が適切に確保・配置されており、要求水準を達成している。

■職員全員が業務の改善についての話し合いに参加しているほか、職員間の情報共有も十分に図られており、要求水準を満たしている。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼第三者委託業務は以下の通り。

- ①機械警備 ②自家用電気工作物保管理 ③消防設備点検 ④防火対象物点検 ⑤ボイラー保守点検 ⑥ガスヒートポンプ点検 ⑦受水槽清掃及び水質点検 ⑧エレベーター保守点検 ⑨自動ドア装置保守点検 ⑩舞台装置保守点検 ⑪建築基準法定期点検 ⑫外構緑地管理 ⑬除雪 ⑭定期清掃 ⑮産業廃棄物処理 ⑯古紙回収

▼仕様書にある作業回数を遵守し、作業報告書の提出を受け確認している。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼運営協議会の開催状況は下表のとおり。

開催回	協議・報告内容
第1回 7月1日 (金)	1. 委員の紹介 2. 平成27年度収支決算 3. 平成27年度利用実績 4. 利用者アンケートの集計報告 5. 平成28年度の事業について 6. コミセン夏まつりについて 7. その他
第2回 10月25日 (火)	1. 来年度の改修工事について 2. 管理業務等仕様書「事業に関する業務内容」について・藍染文化伝承事業、地歌舞伎の伝承事業 3. 篠路地区まちづくりワークショップについて 4. その他
第3回 11月29日 (火)	1. 来年度の改修工事について 2. 改修工事に伴う平成29年度の事業について 3. その他
第4回 3月17日 (金)	1. 平成28年度活動報告 2. 平成28年度の利益還元について 3. 平成29年度事業計画について 4. コミセン改修工事について 5. しのろランタンまつりについて 6. その他
<協議会委員> ・篠路連合町内会(3名) ・篠路地区社会福祉協議会(2名) ・篠路地区民生委員・児童委員協議会(1名) ・篠路地区青少年育成委員会(1名) ・施設利用者(3名) ・「ふれあいわが街」編集者(1名) ・篠路まちづくりセンター(1名) ・札幌市北区市民部(1名) ・指定管理者(1名)	

▼業者の委託に当たっては、市内業者数社から見積もりを取った上で選定し、市の了承を得て決定している。

▼作業の前後は必ずスタッフが確認し、説明を受けている。

▼協定書通り年4回開催した。

▼年4回のうち第2回は、札幌市と指定管理者のみで行ない、他3回は全ての構成員で開催した。

▼協議会委員とスタッフは日頃から良いコミュニケーションが取れており、館の動きを大変良く理解していただくことができている。

▼協議会委員には、夏まつりや篠路文化祭などに協力していただいている。良い連携が取れている。

▼篠路駅前で開催したしのろ紙袋ランタンまつりでは協議会委員の所属する団体に参加してもらう事ができた。

■適正に管理されていると認められる。

■運営協議会が所定の回数開催されており、要求水準を達成している。

	<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。 ▼現金等の管理については、法人で定められた現金取扱規定により、適正に管理している。 ▼NPO本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。 ▼利用料金、講座、交流事業等の支払いを受けた際には、必ず複写式の領収書を発行し、翌日には口座に入金している。 ▼釣銭と小口現金は、毎日金種と金額を複数のスタッフが確認し、閉館時に金庫に入れて保管している。金庫の鍵も厳重に管理している。 <p>▽ 要望・苦情対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼要望や苦情を受けた際には真摯に伺い、全スタッフが責任と自覚を持って丁寧に対応している。 ▼毎日の朝礼と夕礼において、報告と対応及び検証を行なっている。 ▼全スタッフが出席する毎月の会議の中で、出来事や対応を振り返り、事例検討を行なっている。 ▼利用者との日常会話を大切に、日頃からひとりひとりの声に耳を傾けている。 <p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼全スタッフが出勤時に確認する「日報」の記録によって、館の状況や貸室の手配、利用者に関する情報を共有している。 ▼「日報」は毎日の朝礼夕礼においても確認し、業務内容をはじめ、利用者や地域の情報を報告している。 ▼全スタッフは毎月月報を提出。個々の業務の内容についての記録と振り返りを行なっている。 ▼企画書の内容についてセルフモニタリングを実施している。 <ul style="list-style-type: none"> ▼札幌市に求められている報告書は定められた要領で提出している。 ▼平成28年度、札幌市から年2回の実地検査(業務検査、財務検査)と監査事務局監査を受けた。 ▼ご意見箱の回答やアンケート結果はロビーに掲示している。 	<p>▼NPO法人ワークスコープ北海道事業本部では、札幌市のコミュニティ施設において統一した経理処理方法を行っており、当センターもそれに沿って財務管理をしている。</p> <p>▼ロビーに「ご意見箱」を設置し、利用者の要望・苦情を迅速に察知できるようにしている。</p> <p>▼セルフモニタリングを行い、事業の成果を確認しながら業務に取り組んでいる。</p> <p>▼日報、清掃日誌などの記録をもとに、勤務体制の異なるスタッフ同士が情報を共有し、仕事の引継ぎを行なうことができている。</p> <p>▼各種規定、報告書、収支関連、経理関連書類は規定に従い保存している。</p>	<p>■財務関係書類を検査した結果、適正に管理されていると認められることから、要求水準を達成している。</p> <p>■適切に対応していると認められることから、要求水準を達成している。</p> <p>■アンケートの実施等により、適切にセルフモニタリングが実施されていると認められる。また、協定書に基づき、各種報告書類も適切に提出されており、要求水準を満たしている。</p>				
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼入職時には、労働時間・賃金その他労働条件を明記した確認書を交わしている。 ▼パート勤務者には最低賃金786円を上回る800円の時給を支給している。 ▼賃金を改定し、副館長・図書責任者の基本給をベースアップした。 ▼36協定を締結し、労働基準監督署長に届けている。 ▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入させた。 ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて年金保険、医療保険に適切に加入させた。また必要に応じて適切に届け等を行なった。 ▼雇入れ時に健康診断を実施した。 ▼1年に1回定期健康診断を実施した。 ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。 	<p>▼法人の組織運営及び就業規則を記した冊子をスタッフ全員に配布するとともに、いつでも閲覧できるように事務室内に設置している。</p> <p>▼スタッフの健康管理のために、管理職以外に衛生管理推進者を置き管理している。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>■法令が遵守され、職員の良い雇用環境が確保されていると認められる。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

	<p>▼指定管理者の申込時に提出した、ワークライフバランスの取り組みに、新たな取り組みを加えて適切に実施した。</p> <p>▼事務機器や什器等については、作業に適した操作が行なえるよう配慮して配置している。</p> <p>▼日勤事務1名の退団に伴い配置異動で図書スタッフ1名が日勤事務に日勤非常勤事務1名が常勤事務に異動となっております。この異動に伴い図書・事務非常勤スタッフ1名ずつ採用をした。</p>														
<p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <p>▼職員は、朝、昼、夜のほか、適宜館内を見回り、利用者の安全の確認を行なっている。閉館前には最終確認として、夜間スタッフが見回りを行い施錠している。</p> <p>▼全ての貸室に、緊急避難経路を掲示している。</p> <p>▼緊急対応マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、スタッフに周知徹底している。</p> <p>▼設備関係等の外部機関緊急対応表、スタッフ緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整えている。</p> <p>▼拾得物、紛失物は、発生日時・場所・内容・担当者を台帳に記載し、適正に管理している。貸室利用直後に発見した忘れ物は、該当の利用者に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。</p> <p>▼保険については以下の通り加入している。</p> <p>・NPO法人ワーカーズコープとして「企業総合賠償責任保険」に加入。 指定管理者の過失により公の施設またはその設備を損傷した場合、または利用者に対して身体及び財産上の損害を与えた場合 身体賠償 1名1億円 1事故4億円 対物賠償 1事故1000万円</p> <p>・篠路コミュニティセンターとして「行事保険」に加入。 区民講座、地域交流事業参加者の事故、怪我に対応。</p> <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <p>▼日常清掃は、毎日自前で実施している。定期清掃もできるだけ自前で行なっているが、大がかりで難しいところは委託。仕様書に基づいた回数を行なっている。</p> <p>▼機械警備を第三者に委託。業務内容は警備日報で毎日確認するとともに、月末に出退記録を提出してもらっている。</p> <p>▼保守点検については、仕様書に基づき定期的に行なっている。</p>	<p>▼館内外に異常な箇所が無いが、意識して巡回を行なっている。</p> <p>▼貸室内の備品については安全に留意して配置している。和室で針を使うサークルには専用シートを敷いて利用してもらっている。</p> <p>▼拾得物は、利用者の目に止まりやすいように受付前に置いている。</p> <p>▼外構緑地管理のうち、草刈は昨年同様コミセン横パークゴルフ場運営委員会に委託。地域の方が担ってくれている。</p> <p>▼簡易な修繕は、スタッフがを行い、迅速に対応している。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> <p>■連絡体制が確立し、利用者等の安全確保が適切になされていることに加え、必要に応じて適切に保険に加入しており、要求水準を満たしている。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>■施設・設備・備品等の維持管理が適切になされており、要求水準を満たしている。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>■連絡体制が確立し、利用者等の安全確保が適切になされていることに加え、必要に応じて適切に保険に加入しており、要求水準を満たしている。</p>				<p>■施設・設備・備品等の維持管理が適切になされており、要求水準を満たしている。</p>			
A	B	C	D												
<p>■連絡体制が確立し、利用者等の安全確保が適切になされていることに加え、必要に応じて適切に保険に加入しており、要求水準を満たしている。</p>															
<p>■施設・設備・備品等の維持管理が適切になされており、要求水準を満たしている。</p>															

▼修繕が必要となった事項は札幌市と協議の上、協定書に基づき札幌市または指定管理者が負担し、対応した。修繕したものは以下の通り。

【札幌市負担】

・ボイラー給湯配管漏水修理

【指定管理者負担】

- ・給水レバー取替工事
- ・1F女子トイレ漏水修繕工事
- ・給湯配管温水箇所調査及び応急処置
- ・排煙窓修理
- ・消火ポンプ漏水箇所修繕
- ・差動式スポット型感知器交換
- ・ピアノペダル修理
- ・ボイラー室扉金物交換
- ・電気湯沸器修理
- ・消防設備修繕(誘導灯交換、火災受信機バッテリー)

▽ 防災

- ▼消防計画を策定し、2月に通報・避難訓練を実施した。
- ▼緊急時対応について、マニュアルの周知徹底を行なっている。
- ▼AEDパッドを交換した。
- ▼コミセン夏まつりでは、防災センター、消防署の協力を得て、防災をテーマとする取り組みを行なった。

▼無償で中古品の払い下げを受け、テーブル、イスの数を増やした。

▼避難訓練を実施し再確認等をした。

▼当センターが地域避難場所であることから、緊急時を想定し、独自に毛布などの防災備品を揃えている。

■適切な取り組みが行われており、要求水準を満たしている。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

平成28年度	計画	実績
講座数	22	22
回数	85	76
受講生数	358	239

講座名	定員	受講者数	定員達成率	理解度	満足度
一日司書体験	2	2	100	100	100
篠路シルバー水曜大学	65	67	129	100	100
屋根と壁の安心セミナー	30	8	27	100	100
五感で体感食品表示講座	10	14	140	100	100
ダンボールでたい肥作り	10	4	40	100	100
クラシックギター講座	10	3	33	100	100
教えて！惑星のヒミツ	10	9	90	100	100
藍染体験講座	20	24	133	100	100
藍畑と生葉染め体験講座	5	4	80	100	100
藍の葉っぱでたたき染め	5	14	280	100	100
できる人が学ぶエクセルの マクロ作成講座	8	6	86	100	100
基礎からはじめる「デッサン・水彩画	6	8	160	100	100
郷土史講座シノロの昔を語る	10	15	150	100	100
女性の身体いたわり講座	6	3	60	100	100
クリスマスのお手軽おもてなし料理	8	5	71	100	100
初めての太極拳(入門編)	6	8	80	100	100
初めての太極拳(初級編)	6	10	200	100	100

▼計画通りの講座数を開講することができた。

▼定員に満たず開講できなかったという講座が1つあったが別の講座を開講した。

▼藍染体験講座全4回と藍のはっぱでたたき染め講座はすべて定員越えになり藍染に関心が高まった講座となった。

▼講座終了後、サークルになったものは、「クラシックギター講座」と基礎からはじめる「デッサン・水彩画」講座と初めての太極拳講座の3つ。

▼クラシックギター講座、藍染体験講座、親子バドミントン講座はコミセン利用サークルの方に、講師として協力してもらうことができた。

▼郷土史講座シノロの昔を語る講座では地域の元教師の方に講師を協力してもらう事ができた。

A	B	C	D
---	---	---	---

■計画通りの数の事業を実施し、かつ講座受講者の理解度が高かったことは評価できる。

親子バドミントン講座	6	9	180	100	100
手打ちそば講座	8	9	90	100	100
お正月のお手軽おもてなし料理	8	5	71	100	100
親子あみもの講座	10	6	67	100	100
スポーツ吹き矢講座	12	6	60	100	100

▽ 地域住民の交流を目的とした事業に関する業務

平成28年度	計画	実績
行事数	18	19
回数	426	422
参加者数	6,352	8,036

事業名	実施日数	計画人数	参加人数	参加目標達成率
ハッピーマーケット&サークルメンバー募集フェスタ	1	200	507	316.9
はらはらドキ!バドミントン大会	1	42	42	100
コミセン夏まつり	1	1,400	1,100	98.2
カルチャーナイト2016	1	140	70	62.5
なかま食堂	1	30	50	166
冬カフェ	1	10	10	125
女性麻雀大会	1	40	27	84.4
ロビーコンサート	3	90	104	144.4
ふれあいコンサート	1	400	390	97
篠路文化祭	2	1,000	1,340	134
コミセン卓球交流会	1	72	75	129.3
ハッピーマーケット	1	300	322	134.2
新春囲碁大会	1	48	35	92.1
きずなサロン	12	240	295	153.6
おはなしの会まんまるころころ	12	120	113	117.7
みんな集まれ!キッズなひろば	10	200	159	99.4
しのろ紙袋ランタンまつり	1	100	150	187.5
日曜シネマ	12	120	327	3406
朝のラジオ体操	359	1,800	2,920	202.8

▼昨年度と比較すると、親子向けの講座が人気で定員越しの講座となった。

▼行事数、参加者数ともに、計画より上回った。

▼きずなサロン、キッズなひろば、おはなしの会は、地域の有志がスタッフと共に運営している。

▼バドミントン大会、卓球交流会、囲碁大会は、一般開放利用者が運営に協力してくれている。

▼ロビーコンサートは、サークルには身近な発表の場として、また地域の方には気軽に音楽を楽しめる場として定着している。

▼夏まつり、文化祭は地域の諸団体と共に準備に取り組み、地域の結束力の強い事業となっている。

▼開館30周年記念事業として始めた「日曜シネマ」。月1回開催、地域に定着してきている。

▼6月より、毎朝ロビーでラジオ体操を行っている。身近な健康づくりの場として多くの方が参加している。

▼篠路まちづくり促進委員会と協力して篠路駅前で紙袋ランタンまつりを開催した。

■事業の参加者数が目標を大きく上回ったことは評価できる。今後も様々な事業を企画・実施し、多くの方に来館していただけることを期待する。

▽ 開放事業に関する業務

種目	平成27年度		平成28年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
バドミントン	63	963	59	827
バレーボール	52	435	35	263
卓球	70	1,207	71	1,618
囲碁将棋	76	697	73	737
自習室	107	244	52	130
合計	368	3,546	290	3,575

▼卓球開放は、回数は昨年並みだったが人数は大幅に増加している。

▼家族連れや平日利用できない方のために、日曜午前にバレーボール・午後にバドミントン開放を行なっている。

▼囲碁は、昨年に引き続き有料貸室に移行しているため、回数は横ばいになっている。

■要求水準を満たしている。

▽ 図書業務

▼利用状況

【開室日数・貸出数・レファレンス件数等の前年比】

	平成27年度	平成28年度	増減
開室日数	282	279	-3
貸出冊数	68,819	64,385	-4,434
利用者数	20,040	18,914	-1,126
レファレンス件数	1,942	2,296	354
利用者案内数	1,165	915	-250

▼レファレンス件数が伸びている。

■利用促進に向けて様々な取組を行っていることは評価できる。

▼月1回、図書スタッフミーティングを実施。日常業務の確認と図書室の環境改善について話し合っている。

▼夏場には、図書室の入り口の扉を開放し、気軽に入りやすい雰囲気を作り出している。

一般特集		児童特集	
4/22～	雑誌マイロフエ	4/22～	日本の昔話・世界の昔話
5/22～	掘り出し本あります！	5/22	乗り物の絵本
6/17～	詩集～ことばの芸術	6/17～	しぜんとあそぼ
7/20～	山の日 元年	7/20～	ようこそおばけのせかいへ
8/19～	芥川賞・直木賞	8/19～	えほんどうぶつえん
9/24～	古典にふれてみませんか？	9/24～	スポーツの秋食欲の秋
10/16～	科学・雑学・身近なふしぎ	10/16～	HALLOWEEN
11/20～	暮らしの知恵	11/20～	かがく
12/22～	北海道出身の作家	12/22～	クリスマス 月 お正月

▼職業体験として、地域の中学校2校（篠路中学校、教育大学附属札幌中学校）・豊明高等養護学校生徒、計5名の実習を受け入れた。

1/19	自分の身体を 知ろう	1/19	ほっかいどうの作家
2/19～	うどん・粉物・ 器	2/19～	うめ・さくら
3/19～	旅	3/19～	文房具

▼図書室で企画・実施した講座と事業

- ・小学生向け:春休み一日司書体験の実施
- ・小学生向け:夏休み一日司書体験の実施
- ・夜の図書室(カルチャーナイト2016の企画として夜9時まで図書室開室)
- ・「ぬいぐるみのいとまりかい」実施(カルチャーナイト2016の企画として)

▼図書室での「読み聞かせ会」開催状況

おはなしの会まんまるころころ
毎月第3土曜日 午前10時～10時30分

年間合計参加人数 113人

4月	12人	8月	12人	12月	7人
5月	8人	9月	8人	1月	7人
6月	11人	10月	12人	2月	5人
7月	11人	11月	12人	3月	8人

▽ 藍染事業

篠路天然藍染協議会と連携し、以下の藍染体験事業を行った。また、敷地内に畑をおこし藍を育てている。

- ・コミセン講座「藍染体験」(計4回、24名)
- ・コミセン講座「藍畑と生葉染め体験講座」(計6回、4名)
- ・コミセン講座「夏休藍のはっぱでたたき染め」1回、14名
- ・英藍高校 家庭科授業(20名)
- ・英藍高校 地域研究科授業(計2回 19名)
- ・清田シニアスクール(16名)
- ・さっぽろフットパス倶楽部(13名)

▼「おはなしの会まんまるころころ」は、地域のボランティアと図書スタッフで、工夫を凝らしながら行っている。

▼毎月1度地域の老人施設で読み聞かせ活動をしている「イランカラプテ」のボランティアスタッフの人手が足りないときは、図書スタッフが一緒に読み聞かせに出向いている。

▼司書体験講座に参加した子供には、図書室内のディスプレイを作成してもらい掲示している。

▼コミセン講座、学校受け入れなどでは、染める体験以外にも篠路と藍の歴史についての講義を行い、好評を得ている。

▼敷地内の藍畑で育てた藍は、生葉染め講座で活用するほか、地域の学校や藍染展示コーナー来館者に見学してもらい、地域おこしに役立てている。

■篠路地域固有の歴史を通して、地域おこしに結び付く取り組みを行っていることは評価できる。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H27実績	H28計画	H28実績
ホール	件数(件)	969	850	924
	人数(人)	41,272	40,000	38,759
	稼働率(%)	88.5	80	84.6
集会室 1	件数(件)	613	600	635
	人数(人)	6,024	5,800	6,094
	稼働率(%)	58.0	58	59.4
集会室 2	件数(件)	450	400	493
	人数(人)	3,686	3,300	3,777
	稼働率(%)	43.2	40	46.5
会議室 1	件数(件)	593	600	613
	人数(人)	13,715	14,500	13,260
	稼働率(%)	55.6	57	57.7
会議室 2	件数(件)	675	700	733
	人数(人)	7,292	7,700	7,044
	稼働率(%)	62.9	67	67.7
和室 1	件数(件)	642	660	620
	人数(人)	7,740	7,700	8,369
	稼働率(%)	61.9	64	59.0
和室 2	件数(件)	450	400	442
	人数(人)	3,296	3,200	3,201
	稼働率(%)	44.9	45	43.8
料理室	件数(件)	113	141	113
	人数(人)	1,838	1,600	1,640
	稼働率(%)	10.0	11	10.1
視聴覚室	件数(件)	693	685	693
	人数(人)	5,168	5,000	5,034
	稼働率(%)	63.3	72	63.2
藍染室	件数(件)	211	225	257
	人数(人)	859	950	970
	稼働率(%)	18.4	23	20.9

▽ 不承認0件、取消し15件、減免0件、還付1件

▽ 利用促進の取組

- ▼講座からのサークル化を目指して、講座の企画・コーディネートを行なっている。
- ▼窓口では丁寧な説明を心がけ、時間貸し、延長などの利用方法を知ってもらうよう努めている。
- ▼キャンセル制度について理解してもらい、利用の変更があった場合は、利用者の負担が少なくなるようなアドバイスをしている。
- ▼既存のサークルが活動を継続できるように、サークルメンバーの増員に協力している。

▼全体の稼働率は、

平成25年度46.8%
平成26年度50.0%
平成27年度50.7%
平成28年度51.3%と、増加している。

▼ホールの稼働率は84.6%とH27年度より低かったが利用料金収入は増収だった。

▼夜間延長利用、時間貸し利用が増えている。個々のニーズに合わせた利用方法を理解してもらっている。

▼新規の利用者が増加していることで集会室と会議室の稼働率が伸びている。

▼キャンセル制度を丁寧に説明し理解してもらうことにより、利用者の金銭的負担が少ない「変更」利用が増えている。

▼講座は、空き室の多い曜日と時間に開講し、サークル化に結び付けている。

▼4月にはサークルメンバー募集を開催。各サークルの新規加入者の募集に協力している。

A	B	C	D
<p>■全体の稼働率が前年を上回ったことは評価できるが、当初の計画を下回る稼働実績にとどまった部屋もあることから、今後さらなる利用促進に向けた取組に期待する。</p>			

<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼センター便り「こみしん」を毎月発行している。篠路連合町内会と太平・百合が原連合町内会、計72町内会、約15,000世帯に回覧している。 ▼「広報さつぼろ」に講座、地域交流事業の案内を掲載している。 ▼地域の新聞販売店のミニコミ紙「ふれあいわが街」に、講座や地域交流事業の予定を掲載。またセンターに関するニュースやサークル活動の様子を記事として扱ってもらい、広く地域に発信している。 ▼ホームページには、講座や地域交流事業のお知らせ、開放事業の最新情報を掲載している。 ▼玄関ホールとロビーに掲示板を設置。「こみしん」のカラー拡大版、一般開放カレンダー、講座、地域交流事業、図書室のお知らせを掲示している。 ▼ロビーに、サークル活動の掲示板を設置。活動紹介やメンバー募集など、各サークルが工夫を凝らしたPRを行なっている。 <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>前回からの継続指定のため、引継ぎ業務なし</p>	<p>▼平成22年7月から、毎月1回「こみしん」を発行している。平成28年3月号で81号となった。</p> <p>▼「ふれあいわが街」の記者と連携を取り、館の行事や情報を、記事として掲載してもらっている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>■適切に取り組まが行われており、要求水準を満たしている。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D								
<p>2 自主事業その他</p>											
<p>▽ 自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼自動販売機(3台設置) 販売手数料収入 403,063円 ▼古紙回収 回収手数料収入 28,060円 ▼フットパスガイドマップ販売 販売手数料 1,350円 ※販売手数料1冊150円、今年度は9冊販売 ▼上記収入合計 432,473円 <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼第三者委託している業務は、全て市内企業に発注している。 ▼障がい者就労施設「ていねさくら館」と「おかしのおかしなアリス」によるパンとおかしの販売を定期的に受け入れている。 ▼夏まつり、ハッピーマーケット、ロビーコンサートでは、複数の障がい者就労施設が出店した。 ▼豊明高等養護学校の職業体験の受け入れを継続している。 	<p>▼行事の前には、各業者に連絡を入れ、自動販売機の補充を行なっている。</p> <p>▼フットパスガイドブックは、出版から年数が経ち売上が減少していたが昨年よりは増加した。</p> <p>▼パンとおかし販売の日程は館内掲示と「こみしん」、ホームページでお知らせしている。</p> <p>▼札幌市元気ジョブ事業を活用し、障がい者就労支援施設とつながりを持つことができている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>■適切に行われていると認められる。</p>	A	B	C	D	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table>	A	B	C	D
A	B	C	D								
A	B	C	D								

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	実施期間 2月1日～3月31日 配布部数400枚 回収256枚 回収率64.00%
結果概要	<p>回答者の内訳</p> <p>性別 男性71名 女性177名 回答なし8名</p> <p>年齢 70代以上96名 60代96名 50代27名 40代15名 30代9名 20代7名 10代6名 回答なし0名</p> <p>居住地域 篠路111名 太平百合が原22名 拓北あいの里53名 その他北区19名 北区以外42名</p> <p>利用頻度 週に数回78名 月に数回133名 年数回15名 ほとんど利用しない0名</p> <p>交通手段 自動車179名 公共交通機関19名 自転車26名 徒歩47名 その他1名</p> <p>Q1.本日はどのような目的で来館されましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸室(サークル活動)・・・213名 ・図書室・・・55名 ・一般開放・・・7名 ・イベントその他・・・25名 <p>Q2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある・・・59名 ・ない・・・96名 <p>「ある」と答えた方の利用目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書室・・・50名 ・イベント・・・40名 ・貸室(サークル活動)・・・25名 ・一般開放・・・0名 ・その他・・・96名 <p>Q3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ利用したい・・・128名 ・利用したい・・・112名 ・どちらかといえば利用したい・・・29名 ・どちらでもない・・・20名 ・利用したくない・・・1名 <p>【評価の理由・ご意見など】</p> <p>きれいでもとも良い、安くて使いやすい、自宅から近く利用しやすい、備品がそろっている、一般開放も利用してみたい、利用料金が低い、サークル活動ではできるだけ同じ曜日に同じ部屋を使いたい</p> <p>Q4.図書室を利用された方にお聞きします。また図書室を利用したいと思いませんか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ利用したい・・・75名 ・利用したい・・・14名 ・どちらかといえば利用したい・・・21名 ・どちらでもない・・・1名 ・利用したくない・・・0名

▼アンケートの結果は、今後のより良い運営に生かすよう会議でのテーマとし、スタッフ全員で話し合っている。

▼90%以上の利用者から「利用したい」との評価をいただいた。

A	B	C	D
<p>■利用者アンケートの調査結果は要求水準を上回るものとなっており、評価できる。利用者アンケートの結果を踏まえ、今後のより良い施設運営に活かしていくことを期待する。</p>			

【評価の理由・ご意見など】

安くて使いやすい。利用料金が高い。楽しかったのでまた利用したい。近くて利用しやすい。気軽に利用できる。設備・清掃ともに良好。いつもお世話になっております。希望の貸室が利用できないときに別室を利用すると高額な部屋になることがある。貸室料を考えてほしい。音を出すので視聴覚室が大変便利。集中して練習できる環境がある。

Q5.講座を受講された方へお聞きします。

受講された講座は満足していただきましたか？

満足 4・・・43名

3・・・33名

2・・・8名

1・・・10名

不満 0・・・1名

受講された講座はわかりやすかったですか？

わかりやすい 4・・・37名

3・・・32名

2・・・8名

1・・・1名

わかりにくい 0・・・0名

参加された講座は何でお知りになりましたか？

回覧版(こみしん)・・・18名

広報さつぽろ・・・25名

館内掲示・・・12名

ホームページ・・・2名

その他・・・14名

Q7.施設の雰囲気やサービスはいかがですか？

良い 4・・・93名

3・・・96名

2・・・4名

1・・・1名

悪い 0・・・0名

Q8.職員の言葉遣いや態度はいかがですか？

良い 4・・・110名

3・・・98名

2・・・28名

1・・・1名

悪い 0・・・1名

Q9.館内の清掃状況はいかがですか？

良い 4・・・121名

3・・・96名

2・・・22名

1・・・2名

悪い 0・・・1名

▼講座の満足度が高い。内容、受講料とも、利用者に満足してもらえ講座を開講することができた。

▼概ね館内等は良いとされているが、施設の老朽化以上に備品の劣化も激しくなりつつあり、今後良くない評価に繋がる恐れも考えられるので改善を急ぎたい。

<p>利用者からの意見・要望とその対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境が良く整っている。スタッフが親切。 ・利用に制限があったり、目的の考え方に若干すれ違いがあるように思う。 ・ホールを全面で利用する時が半面ずつで利用する方が高いのは変でないか。 ・洗面所のおてふき、手の乾燥がないので不便。 ・ゴミ箱や飲料水がないので不便。 ・パンやお菓子の販売も楽しみである。 ・和室の畳を新しくするかササクレを無くしてほしい。 ・30年以上利用している。いつも親切に接してもらい感謝している。 ・ロビー、和室の照明が暗い。 ・集会室1の壁がダンボール貼りになっていて子どもが遊ぶ際に危なかったのを直してほしい。 ・ちょっとにおう <p>【意見についての対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用に制限があったり、目的の考え方に若干すれ違いがあるように思う。 ⇒難しい部分もあるが、利用者のニーズに合わせた利用方法を案内していく。 <ul style="list-style-type: none"> ・洗面所のおてふき、手の乾燥がないので不便。 ・和室の畳を新しくするかササクレを無くしてほしい。 ⇒他にも多数施設に関する意見があるが、安全面、衛生面を考慮施設の改善を市とも相談し早急に検討し対応したい。 <ul style="list-style-type: none"> ・パンやお菓子の販売も楽しみである。 ⇒月に3回障がい者助産施設によるパンやお菓子販売をしているが、日数が少ないので今後の利用者増を考え、回数を増やすか新しく販売店を増やし、利用者の方の楽しみを増やしたい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとにおう ⇒2階の女子トイレの換気をつけ忘れると臭うこともあるが、それ以外で大半を占めるのが藍染めであり、作業が始まるとどうしてもおっってしまう。藍染室の換気の状態が良くないことも原因のひとつかと思われるので改善したい。 <p>※会議室のテーブルなど損傷の激しいものは一部交換したが、まだまだたくさん不便なテーブルが多く、他にも会議室のドアなども酷く全てを改善し整えるには相当な年数がかかると思われる。老朽化問題は大きく、センターだけの解決は限度があり、今後どう改善していくかが課題である。不便のないように検討していく。</p>
-------------------------	--

▼施設の老朽化に関する意見・要望が多かったと思う。改善したくてもすぐに出来ないことも多く、今後どう改善を急ぐことができるのかが大きな課題である。

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	H28計画	H28決算	差(決算-計画)
収入	37,414	38,194	780
指定管理業務収入	36,994	37,762	768
指定管理費	25,904	25,904	0
利用料金	10,000	10,917	917
その他	1,090	940	▲ 150
自主事業収入	420	432	12
支出	37,114	37,652	538
指定管理業務支出	37,060	37,598	538
自主事業支出	54	54	0
収入-支出	300	541	241
自主事業による利益還元	250	491	241
法人税等	50	50	0
純利益	0	0	0

【参考】	H28決算	内容
指定管理業務による利益還元	318	下記のとおり

A B C D
 ■利用料金収入の増加などにより計画を上回る収支を達成し、生み出した利益を利用者に還元していることは評価できる。

▽ 説明

- ▼利用料金収入は、利用率の伸びにより、計画より917千円の増となった。
- ▼その他収入とは、講座・交流事業に係る収入であったが、夏祭り等規模縮小につき、計画より150千円の減となった。
- ▼自主事業収入は、自動販売機の売上増のため、計画より12千円の増となった。
- ▼指定管理業務支出は、施設や設備の老朽化による修繕のため、計画より538千円の増となった。
- ▼自主事業による利益還元は、計画より241千円の増となった。
- ▼指定管理業務による利益還元は、主に利用料金収入の増による余剰金を活用し、29千円を備品購入、289千円を施設修繕を実施した。
- ▼利益還元は、下記の内容に使用した額である。
 - 【備品購入】
和室用スタンドミラー、コミセンガーデン用防風ネット、ホーキ・チリトリ 平行コード10m、蓄圧式消火器、ウォータークーラー、パソコン用外部スピーカー、コードリール、会議室用テーブル10台
 - 【修繕】
給水栓レバー取替工事1F男子トイレ、漏水修繕工事1F女子トイレ、給湯配管温水箇所調査及び応急処置、排煙窓修理、消火ポンプ漏水修繕、差動式スポット型感知器交換、ピアノペダル修理、ボイラー室扉ヒンジ交換、通信レンタル設備修繕、電気給湯器修理、消防設備修繕(誘導灯本体交換、火災受信機バッテリー)
- ▼収支は差引き0円となった。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼NPO法人ワーカーズコープは全国に事業所を持つ組織であり、万が一単独の事業所が赤字の場合でも、他の事業所の利益で補うことができる。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応 ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。	適	不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>▼貸室利用状況の変化</p> <p>・平成22年度から貸室利用状況は毎年少しずつ増加しており、今年度は平成22年以降最高の貸室利用となっている。安く使いやすいなどの声もあり、地域の方たちの利用により変化がみられる。利用者の高齢化から終了となったサークルもあったが、その中の人々が新たに代表となり新しいサークルを立ち上げたりもしている。新規のサークル利用の問い合わせも数件あるが、貸室利用の増加で日程を決めるのがなかなか難しい状況である。</p> <p>▼日曜シネマ</p> <p>・平成27年コミセン30周年記念事業で始めた日曜シネマ。以降、毎月4日曜日に開催している。北海道新聞から依頼があり、さっぽろ10区の欄に毎月掲載されている。また広報さっぽろ、ふれあいわが街(地域の情報誌)、こみしん(センターの広報紙)で告知していることもあり、想像以上に楽しみにしている方が多く、北区外からも足を運ぶ人が増え、定着しつつある。</p> <p>▼篠路のまちづくりへのかかわり(1)</p> <p>・昨年コミセンを会場に行なわれた紙袋ランタンまつり、今年度は篠路まちづくりワークショップ参加者、まちおこしチーム、篠路連合町内会などいろいろな団体が関わり、初めてJR篠路駅前を会場にして大きく行なわれた。きずなサロン参加者、ボランティアの作成した計415個の紙袋ランタンを点灯し、甘酒の無料提供を行なった。2月18日と最も寒い中行なわれたが、とても美しい幻想的な世界が広がり、乗降者たちも足を止めて見入っていた。今後更に篠路の冬のイベントとして定着すると確信した。</p> <p>▼篠路のまちづくりへのかかわり(2)</p> <p>・篠路駅東側が大きく変わろうとしている篠路のまちのこれからは、住民である私たちが自分たちで考える活動を継続しているが、今年度は仙台を拠点とするファシリテーターの足立千佳子さんを講師に「篠路まちづくりワークショップ」を5回開催。地域の方も多数参加し、回数を重ねるごとに皆の意識も高まり、最終的に上記(1)の盛大になりつつある紙袋ランタンまつりへと繋がり、今後も発展が期待できる。同時に「篠路まちづくりテラス和氣藍々」という地域みんなの居場所づくり、憩いの場としての新たなまちづくりも始動中で準備が進んでいる。コミセンとも繋がる新しいまちづくりである。</p>	<p>▼利用料金収入について</p> <p>・ホールが29年度5ヶ月間改修工事のため閉鎖する。ホール利用料金が大きいため、収入減になるので厳しい。閉鎖中は他の部屋で代用する予定のサークルもあるが、利用ができないサークルもあり、工事後に再度ホールを利用してくれるかが懸念される。これまで着実にホールの利用が増加していた中、使用できなくなる期間、利用者には代用の部屋としてホール以外の利用のお願いを薦め提案していく。</p> <p>▼地域のニーズを的確につかむ</p> <p>・篠路地区の更なる高齢化、空き家問題、貧困問題、子育て環境など、地域が抱える課題は未だ山積みでいろいろな面で解決が難しいが、コミセンの果たすべき役割を考えしっかり事業を継続していかなければならない。</p> <p>▼地域のひとりひとりをつながる</p> <p>・コミセンに来る利用者の中には様々な事情や状況を抱えている人もいる。そういった人の何気ない会話の中から、元気や笑顔を引き出せるよう“思いやり”“笑顔”…まずはそういうことから大事にしていく。ここが温かな場所になるよう、そしてそこからのいろいろな問題解決への道へと繋がるよう、スタッフの意識と知識と運当力を高めていく。</p> <p>▼篠路のまちづくりを考えて</p> <p>・29年度には”篠路(まち)の未来を考えよう しのろイーストの会”から進んでいった”まちづくり、みんなの居場所づくり”とした「篠路まちづくりテラス和氣藍々」がオープンする。みんなの”想い”が”声”が形になって出来た場所。篠路の未来を考えたとき、きっと大きな役割を果たすだろう。今後も地域の諸団体と連携を図り、更なる篠路の発展を願い、今まで以上に情報や文化を発信していき、今後さらに飛躍するよう取り組む。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>適切かつ円滑な運営が行われ、地域の拠点施設として高い稼働率を維持している。また、積極的に地域交流行事を開催し、多くの参加者を集めている点は評価できる。</p>	<p>引き続き円滑な施設運営を行っていただくとともに、地域のニーズを踏まえ、さらなる利用促進を図っていくことを期待する。</p>